

## 報告事項 7

### 学校コンピュータのウイルス感染について

【教育総務課】

#### 1 経過

本市小中学校で使用している校務パソコンのうち、奥田小学校、光陽小学校、大広田小学校、堀川中学校で学校代表メール（ホームページ等に公開されており、保護者や取引先等とのやりとりをしていたメール）を設定していたパソコン各1台がウイルス感染していたことが判明した。

その時点で、情報漏洩等の被害は確認されていないが、メールアドレスなどの漏洩の恐れがあったため、3月2日に、すべての小中学校の学校代表メールを設定しているパソコンを使用停止し、3月3日に、ウイルス感染についての記者発表を行うとともに、児童・生徒を通して、保護者の方への注意喚起を行った。

#### 2 調査報告（途中経過）

感染原因はメールに添付されたファイルを開いたことであると一部で確認できている。

感染が確認された4台については、セキュリティ専門会社へ解析依頼し、引き続き調査を行っているところだが、現時点で判明しているウイルスは「URSNIF（アースニフ）」またはその亜種であると考えられ、オンラインバンキングの認証情報やメール情報のデータを盗み取る性質がある。

また、各小中学校で学校代表メールを設定していた校務パソコン123台を回収し、再ウイルスチェックと詳細確認を行っている。

現時点で96台の調査が完了し、残り27台について、引き続き詳細調査中である。なお、現時点では、ウイルス感染は確認されていない。

一定の調査結果が判明する時期は、3月末になると見込んでいる。

#### 3 感染を受けて対応した対策

- ・学校代表メールアドレスの変更及びホームページ上での公開を停止
- ・不正な通信記録がないかの定期監視を追加
- ・教職員に対するウイルス感染防止策の周知・徹底

## 報告事項 8

### 卒業証書における学校の公印の印影の印刷誤りについて

#### 【教育総務課】

3月17日に行われた市内小学校卒業式において、卒業証書の学校の公印の印影の印刷誤りがあった。

印刷誤りがあったのは、山田小学校卒業生12人分、神通碧小学校8人分である。

山田小学校の卒業証書に、神通碧小学校の公印が、神通碧小学校の卒業証書に山田小学校の公印が、それぞれ2か所ずつ押されていた。

公印は、証書の右上に学校印（6センチ四方）と左下小学校長印（2.1センチ四方）の2か所である。

印刷は、業者委託により行っていた。学校が行った最終校正段階では、正しいものであったが、1月末までに各学校に納品されたものは、公印が取り違えられていた。

山田小学校では、卒業式終了後、児童と教員が教室にてお別れの話をしているときに児童が誤りに気が付いた。

校長が保護者に謝罪するとともにその場で卒業証書を回収した。

神通碧小学校では、教育委員会より誤りがあったことを連絡したが、卒業式が終了していたため、校長が家庭訪問し、謝罪するとともに卒業証書を回収した。

なお、両校ともすべての卒業生に対して、正しい卒業証書を渡した。

TOYAMA  
キラリ

富山市ガラス美術館  
TOYAMA GLASS ART MUSEUM

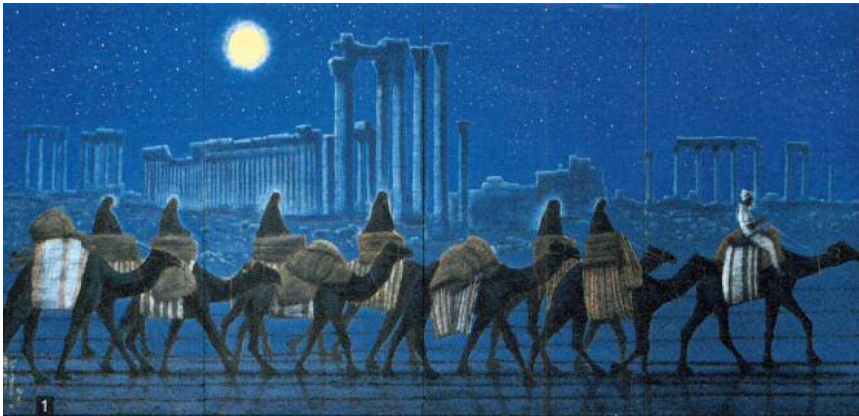


《浮出内文切子碗》ササン朝ヘルシア 5-7世紀

平山郁夫  
シルクロードの  
ガラス展

二〇一七年四月一五日(土)ー  
七月九日(日)

会場：富山市ガラス美術館2・3階展示室1・3  
開場時間：午前9時30分から午後6時まで ※初日のみ午後1時開場  
(全・土曜日は午後8時まで、入場は閉場の30分前まで)  
閉場日：第1、第3水曜日(ただし、5月3日は開場、5月10日は閉場します)  
総合監修：宮廻正明  
主催：富山市ガラス美術館 共催：平山郁夫シルクロード美術館  
後援：北日本新聞社、北日本放送、チューリップテレビ、富山テレビ放送  
協力：東京藝術大学社会連携センター



## 平山郁夫とシルクロードのガラス展

いにしへの時代より、ガラスはその自由な造形や鮮やかな色彩、輝きによりあらゆる人々を魅了してきました。香油入れ、酒盃、リュトン、トンポ玉、白瑠璃碗…それは貴重な交易品、贈答品としてシルクロードを往き交う人々とともに、駱駝の背に揺られ、また帆船に積まれ、西はローマやエジプト、シリア、東は西安、慶州、そして奈良の正倉院へと運ばれてゆきました。このシルクロードの精華ともいべきガラスの名品約350点を、古代メソポタミアからイスラム時代まで約3000年におよぶガラスの歴史と、その驚くべき“超絶”技法とともにご紹介いたします。また、このガラスコレクションを収集した平山郁夫（日本画家1930-2009）の絵画約40点も併せて展示いたします。平山郁夫が描くシルクロードの幻想世界をガラスの名品とともにご堪能ください。（本展の出品作品はすべて平山郁夫シルクロード美術館の所蔵品になります）

### 記念講演会

4月15日(土)14:00～

講師 伊東順二（富山市ガラス美術館名誉館長、東京藝術大学社会連携センター特任教授）

平山東子（平山郁夫シルクロード美術館学芸室長）

宮廻正明（東京藝術大学大学院教授、社会連携センター長）

宮下佐江子（国士舘大学イラク古代文化研究所共同研究員）

演題 平山郁夫とシルクロードのガラス

5月6日(土)14:00～

講師 宮下佐江子（国士舘大学イラク古代文化研究所共同研究員）

演題 シルクロードの古代ガラスの魅力

5月20日(土)14:00～

講師 高階秀爾（大原美術館館長、東京大学名誉教授）

演題 文化交流の道—陸（と海）のシルクロード

5月27日(土)14:00～

講師 青柳正規（前文化庁長官、東京大学名誉教授）

演題 古代地中海美術の魅力

6月17日(土)14:00～

講師 迫田岳臣（倉敷芸術科学大学デザイン芸術学科主任技術員）

並木秀俊（東京藝術大学社会連携センター特任研究員）

演題 古代ゴールドサンドイッチガラスアカンサス文碗の技

会場：富山市ガラス美術館 2階ロビー 料金：無料  
※事前申込は不要です。

### ギャラリートーク

4月16日(日)14:00～

講師 宮下佐江子（国士舘大学イラク古代文化研究所共同研究員）

6月3日(土)14:00～

講師 平山東子（平山郁夫シルクロード美術館学芸室長）

会場：富山市ガラス美術館 2・3階 展示室1-3  
料金：無料（ただし、展示会場入場には本展観覧券が必要です）  
※事前申込は不要です。

### ワークショップ見学会

6月24日(土)

開催時間 14:00～16:00

古代ガラスのコアガラス技法制作見学会

講師 宮下僚子（ガラス作家）

会場：富山ガラス造形研究所  
（当日、13:30「TOYAMA キラリ」1階に集合し、バスにて会場へ移動）  
参加費：無料 定員：20名（事前申込制・先着順）  
申込方法：4月15日（土）～6月22日（木）  
富山市ガラス美術館に電話予約ください。  
（TEL 076-461-3100）

※記念講演会等関連プログラムの日程や会場は都合により変更となる場合があります。詳細は美術館ウェブサイトでご案内いたします。



QR Translator

### ●観覧料

一般1000円(800円) 大学生800円(600円)

※小中高生未就学児無料 ※( )は前売り、団体料金

※本展の観覧券で常設展もご覧いただけます。

### ●前売りチケット取り扱い（一般のみ）

アーツナビ TEL 076-432-3113

アズネットカウンター TEL 076-445-5511

TOYAMAキラリ1階総合案内

### 【交通アクセス】

- 富山駅より
  - ・徒歩20分
  - ・市内電車南富山駅前行き（西町〔にしちよう〕）にて下車、徒歩1分
  - ・市内電車環状線（セントラム）に乗り、「グランドプラザ前」にて下車、徒歩2分
- 富山空港より
  - ・地鉄バス（富山空港線）「総曲輪（そうがわ）」下車、徒歩約4分



〒930-0062 富山県富山市西町5番1号  
TEL 076-461-3100 FAX 076-461-3310  
<http://www.toyama-glass-art-museum.jp>

2017年7月22日より、山梨県北杜市「平山郁夫シルクロード美術館」へ巡回します。

1 平山郁夫（バルミラ遺跡を行く夜）2006年 / 2 スケッチをする平山郁夫 / 3 《動物形リュトン》東地中海地域 2-3世紀 / 4 《ゴールドバンド装飾碗》イタリア 前1-後1世紀 5 《突起装飾碗》ササン朝ヘルシア 3-4世紀 / 6 《両手付尖底壺》東地中海地域 前6-4世紀

